

2013 年度以降 入学生	情報リテラシー実践 IIC	科目種別	基礎科目群	単位数	2	特別申請科目
2012 年度以前 入学生	情報リテラシー実践 IIC	科目種別	基礎教育科目	単位数	2	特別申請科目
担当教員	立花 宏	後期	火曜日 金曜日	3・4限 2・3限		
	畠山 久		水曜日	2・3限		
①授業方針・テーマ	コンピュータ上での画像・音に関する基礎知識を学び、作成および活用に取り組む。					
②習得できる知識・能力や授業の目的・到達目標	<ul style="list-style-type: none">・ 計算機科学の基礎を理解する・ 画像・音に関する基礎を理解し、具体的な処理方法を身につける・ 以上に挙げた情報活用能力に加え、総合的問題思考力、論理的思考力、能動的学修姿勢、倫理観・社会的責任の自覚を習得できる					
③授業計画・内容	<p>画像・音の基礎と処理</p> <ol style="list-style-type: none">1. 情報倫理講習会、授業ガイダンス、デジタル画像とは2. ラスター(ビットマップ)画像とは3. 領域の選択、レイヤーの操作4. ラスタ画像の合成、エフェクト5. ラスタ画像の課題作成6. ベクター画像とは7. ベジエ曲線、画像のトレース8. 立体感のある画像の作成9. 文字の加工、フィルタ10.ベクター画像の課題作成11.デジタルサウンドとは12.音の種類と波形13.音の編集、エフェクト、MIDI 音源14.音のミックス15.音に関する課題作成 <p>【授業外学習】担当教員が公開する資料(プリントや PDF ファイルなど)を用いて、予習や復習、課題への取り組みを十分に行うこと。</p>					
④テキスト・参考書等	担当教員が資料(プリントや PDF ファイルなど)を公開する。 クラスによっては別途、参考書などを指示される場合がある。					
⑤成績評価方法	<p>以下の観点に基づき総合的に評価する(詳細は担当教員が提示する)。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 授業への出席・ 提示される課題や発表・ 情リテ情報倫理テスト					
⑥特記事項	<p>前期の情報リテラシー実践IまたはIAの内容を十分に理解していること。 本授業では、無償で利用できるオープンソース・フリーソフトウェアを活用するが、担当教員によって扱う内容が異なるため、履修の方法と併せて教務課の掲示を確認すること。</p> <p>【質問受付方法】担当教員により異なるため、授業ガイダンスの際に提示する。</p>					